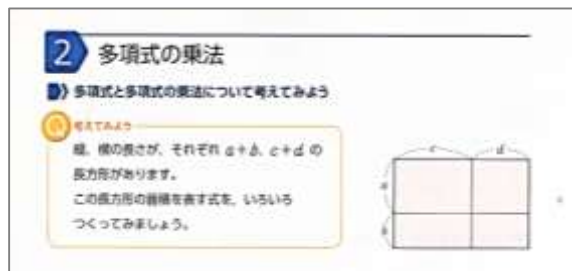


①「Q考えてみよう」をやってみよう。

- 4つの部分それぞれの面積を求めて合計すると  $ac + ad + bc + bd$  になる。
- 縦の長さが  $(a+b)$ 、横の長さが  $(c+d)$  だから  $(a+b)(c+d)$  になる。

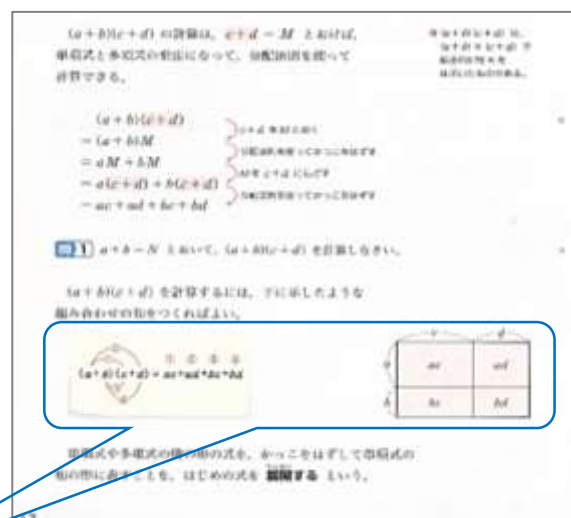
※やってみて気付いたことや疑問に思ったことを書こう。

- 2つの式は同じ長方形の面積だから、 $(a+b)(c+d) = ac + ad + bc + bd$  になるな。
- 同じ長方形の面積なのに、なんで違う式になるのかな？



②教科書を読んで、新しい計算の仕方や用語について知ろう。

- 「Mとおく」ってどういうことだろう？
- 分配法則って何だったかな？（新しい数学1 P41）
- 問1をやってみよう。  $a+b=N$  とおくと…。
- こういう計算を「展開する」というんだな。



③「例1・2」を見て、計算の仕方や考え方を理解しよう。

- 例2 同類項ってなんだったかな？（新しい数学2 P12）

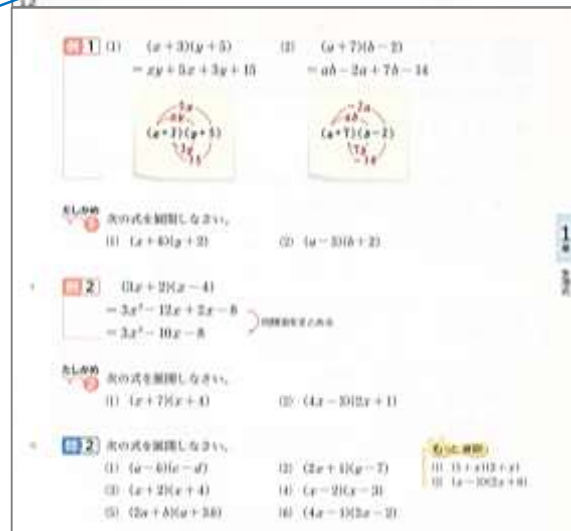
④「たしかめ1・2、問2、もっと練習！」をやってみよう。

※Mとおく方法や、4つの部分に分けて計算する方法などを使って展開してみよう。

※図なども使ってみるとより理解が深まるよ。

⑤「例3」を見て、計算の仕方や考え方を理解しよう。

- 項の数が増えても同じように考えればいんだな。



⑥「問3」をやってみよう。

- 項の数をもっと増やしたらどうなるかな？ 自分で問題を作ってやってみよう。

※解説や例題は読むだけでなく、自分でも計算をしてみるといいよ。

※分からないところがあれば、1・2年生の教科書や前のページに戻って、もう一度計算の仕方を確認したり先生に聞いたり、お家の人と一緒に考えたりしてみるといいよ。

※途中の計算を書いておくと後で役に立つよ。

※終わったら答え合わせをしよう。間違えた問題は、どこで間違えたのか確認し、もう一度やってみよう。

※自分で問題を作ってみるのもいいね。理解を深めるのに役立つよ。